

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

真教寺公園訪問

令和5年5月30日(火)

動物飼育員の稲田さんに御指導いただき飼育体験をしました。その時の様子を御紹介します。



始めに、テンジクネズミの飼育小屋では清掃活動に取り組みました。



その間、静かに待つテンジクネズミです。作業を見つめる瞳がかわいいです。



ヤギの飼育小屋でも清掃活動に取り組みました。このあと寝床を作ってえさも与えました。



清掃中、ヤギも別のスペースに移動。持っていった人参をおいしそうに食べていました。



サルのえさも調理しました。色鮮やかでとても豪華なデザートです。



天候にも恵まれ全日程を終えました。総合教育センターまで5分程度で帰りました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

鳥取城跡散策と仁風閣見学

令和5年5月23日(火)

天候が悪かったため、山頂登山を取りやめ久松公園の散策を行い、公園内にある仁風閣や2035年までの計画で復元作業が進む鳥取城跡も見てきました。その時の様子を御紹介します。



鳥取城が豊臣秀吉による兵糧攻めにあった時の城主吉川経家公像です。



公園入口には、鳥取市出身の岡野貞一が作曲した「ふるさと」の記念碑があります。



鳥取城跡では、現在、中の御門表門より先にある渡櫓門の復元が進められていました。



こちらは二の丸につながる中仕切り門です。急な石段が続きます。



天球丸から望む鳥取市街地です。巻石垣は石垣の崩壊を防ぐ目的で作られたものです。



国指定の重要文化財に登録されている仁風閣では坂根館長に館内を案内していただきました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

梨の袋かけ体験

令和5年6月6日(火)

今年も福部町のハシモトフルーツで梨の袋かけ作業を体験しました。その時の様子を御紹介します。



袋かけは2回行われます。この大きな袋をかける
と収穫まで順調に育ちます。



その袋に目印の絵や名前を書き込みました。
一人5枚ずつ袋かけをしてきました。



こちらがハシモトフルーツの方です。手順
や方法を丁寧に説明していただきました。



袋をかけた梨の種類は、ゴールド二十世紀でし
た。袋かけの手本を見せていただきました。



枝には小さな袋がたくさんかけてあり、3～
4センチの大きさまで成長していました。



虫が入らないようにしっかり金具で結んでい
きました。収穫は9月19日の予定です。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

鳥取砂丘散策・砂丘ビジターセンター見学

令和5年6月6日(火)

砂丘ビジターセンターの石川さんに鳥取砂丘の説明をしていただきました。その時の様子を御紹介します。



最初に、風紋の成り立ちを世界に一つしかない風洞実験装置で説明を受けました。



散策コースは、ビジターセンターから大スリバチまでの往復コースです。



この調査杭は100mのマス目状に打たれていて砂の移動状況と自分の位置を知らせてくれます。



これは大スリバチの斜面角度を測っているところです。斜面で砂が留まる安息角は30度です。



これは砂地の表面温度を測っているところです。砂を少し掘ると表面より低い温度でした。



砂丘地特有の動植物を見て回りました。動物の足跡やフンを見つけることもできました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

調理活動と光の箱制作

令和5年6月13日(火)

ふれあい活動の時間を使って調理活動と工作に取り組みました。その時の様子を御紹介します。



今回は夏バテ防止のため、農園で収穫したニラ入りのお好み焼きに挑戦しました。



少しずつ取り分けて鉄板で焼きます。他にもおにぎりやデザートも作りました。



すなはま食堂のプレートに乗せて完成です。会議室に集まり皆でおいしくいただきました。



工作では「光の箱」を作りました。牛乳パックに菓子袋を短冊にしたものを丸めて入れます。



その牛乳パックの裏には、このように自分で選んだ色のセロファンを貼っていき完成です。



窓枠に並べてみると太陽光線が入りとても綺麗な光の箱になりました!! 幻想的です。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

鳥取県埋蔵文化財センター見学

令和5年6月20日(火)

鳥取市国府町にある県埋蔵文化財センターに出かけてきました。その時の様子を御紹介します。



埋蔵文化財センターには、県内から出土した土器をはじめたくさんの遺物が展示されています。現在は企画展も開催されていました。



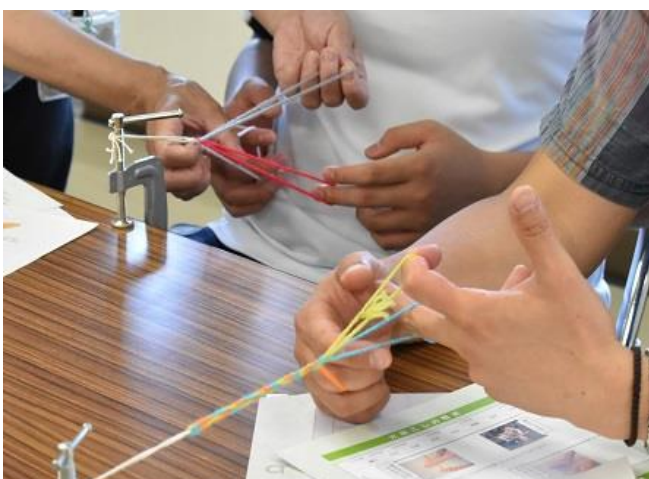
最初に、舞割り法で火起こしに挑戦しました。バランスよく回転させることで木と木がこすり合わされ、発生した摩擦熱で火がつきます。



展示室です。文化財主事の八峠さんから丁寧な説明がありました。ありがとうございました。



「ループ組紐」に取り組んだ時の写真です。中央に遺物の組紐が置いてあります。



この技法は、このように指を上手に使って組んでいきます。紐は毛糸です。



こちらが「ループ組紐」の作品です。カラフルで綺麗ですね。一人で4本組んだ人もいました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

宇倍神社見学

令和5年6月20日(火)

鳥取市国府町にある宇倍神社に出かけてきました。その時の様子を御紹介します。



宇倍神社は因幡国の一宮。国府町宮下の丘陵地にあり、主祭神は武内宿禰命。健康長寿、安産祈願に多くの参拝者が来られるそうです



手水舎は境内施設で一番古いそうで、水はこの龍の口から出ます。蛇口の起源だそうです。



本殿裏に武内宿禰命が双履を残したとされる終焉の地がありました。双履石と呼ばれてます。



社殿は本殿・幣殿・拝殿から成り、三間社流造の本殿は、明治31年再建されたそうです。



金田宮司さんから御幸祭や麒麟獅子のお話をお聞きました。担ぐ神輿は2トン、獅子の頭倍は10キロあるそうです。



明治時代に印刷された1円と5円紙幣には、武内宿禰命と宇倍神社の社殿が印刷されているそうです。丁寧な説明ありがとうございました。

サポートルーム「すなはま」の学び合い活動

リンピアいなば事前学習・プラム収穫・7月掲示づくり

令和5年6月28日(水)

学び合い活動としてたくさんの活動をしています。活動の様子を一部御紹介します。



7月4日に訪問予定の東部広域可燃物処理場「リンピアいなば」の事前学習を行いました。



リンピアとはスペイン語でクリーンという意味です。安全で安定的なごみ処理が行われています。



すなはま農園ではプラムの収穫が始まっています。今年もたくさんの実がつけました。



収穫したものは冷蔵庫で保管しています。後日、まとめてジャムにする予定です。



ているところです。とても上手ですね。



です。画用紙に折り紙や切り絵を貼りました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

リンピアいなば見学

令和5年7月4日(火)

鳥取市河原町にあるリンピアいなばに出かけてきました。その時の様子を御紹介します。



見学コースは回廊式です。可燃ごみがどのように処理されるのかが説明されています。東部1市4町のゴミがここで処理されています。



ごみを貯めるピットの大きさは、25メートルプール23個分もあります。プラットホームからどんどん投げ込まれていました。



ごみはこの巨大なクレーンでかき混ぜられ、ごみホップで焼却炉に投入されます。



次に高性能ストーカ式焼却炉で燃やされます。1日240トン処理しているそうです。



ごみを燃やした時に出る高温の熱を利用してボイラーで水蒸気をつくり、その水蒸気でタービンを回して発電しているそうです。



最後に、私たちの質問に対して、パワーポイントで説明していただく時間がありました。ありがとうございました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

バードスタジアム見学

令和5年7月4日(火)

鳥取市国安にあるバードスタジアムに出かけてきました。その時の様子を御紹介します。



こちらがバードスタジアムのメインスタンドです。ガイナーレは現在 J3 ですが、J2 昇格を狙っています。



選手のロッカールームを見学しているところです。選手になったような気持ちになりました。



メインスタンドの説明を受けているところです。中央に招待席があるそうです。



メインスタンドの最上階です。ロイヤル席からの眺めは最高でした。



スタンド下にある試合前のウォーミングアップ場です。人工芝が張られています。



最後に、バードスタジアムのピッチに入ってラインや芝の説明をしてもらいました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

空山ポニー牧場乗馬体験

令和5年7月12日(水)

空山ハーモニカレッジのポニー牧場に出かけてきました。その時の様子を御紹介します。



ポニーとの挨拶は、このように手のにおいをかんでもらうところから始まります。ポニーは今年もノエルにお願いしました。



個室になっている厩舎を掃除しているところです。1日分のフンを取り除き、寝床のわらを入れ替えます。



ブラッシングしています。ひづめの掃除も行いました。



今年は大人数だったため、乗馬の時間を二班に分けて行いました。



エサは、干し草を固めたキューブの他、塩、カルシウムなどを、その日の運動量に合わせて調合して与えているそうです。



最後に、お世話になったスタッフの皆さんに御礼の挨拶をしてお別れしました。ありがとうございました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

ニュースポーツ体験

令和5年7月18日(火)

ニュースポーツとして普及している3種目に挑戦しました。その時の様子を御紹介します。



バグジーです。ボードの穴をめがけて15センチ角のビーンバッグを投げ込みます。



距離は6mあります。ボードの穴に入ると3点。穴に入らなくても台に乗ると1点です。



ボッチャです。最初に投げた白い的球に青と赤のボールを順に投げて近づけます。



ボッチャ			
エンド	(1) 赤	(2)	(1) 青 (2)
1	1		0
2	1		0
3	1		0
4			
5			

採点表です。青と赤の2チームに分かれて試合を行いました。



ターゲットバードゴルフです。ゴールに見立てた網の傘に羽根を入れていきました。



日本発祥のスポーツで、羽根のついた合成樹脂のボールをゴルフクラブで打ちます。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

砂像制作体験

令和5年8月29日(火)

砂の美術館から砂像制作の砂を持ってきていただき、御指導をいただきながら制作していただきました。短時間で素敵な作品が完成しましたので、その時の様子を御紹介します。



最初に、美術館の方から砂像の作り方と具体的な作品例を紹介してもらいました。



水だけで固めた砂のブロックをペインティングナイフで削っていきます。



1時間ほどかけて完成した砂像に、表面を固める定着液をかけてもらいました。



玄関前の芝生で天日干しをしています。かわいい動物たちが喜んでいるようでした。



最後に、御指導いただいたお二人にすなはま特製プラムジャムをプレゼントしました。



作品は11月下旬までセンター玄関に展示しています。来所の際には是非御覧ください。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

折り紙制作

令和5年9月5日(火)

本年度も折り紙教室の貞谷隆子さんにおいでいただき、訪問交流の際にプレゼントする折り紙作品の制作に取り組みました。その時の様子を御紹介します。



完成した作品を見せていただいた後、折り方を聞きながら制作に取りかかりました。



作品は、なないろデイサービスと福部保育園の訪問交流でプレゼントする予定です。



とても厚い紙を使って折るため、力を込めながらの作業になりました。



なないろデイサービスには、長寿を御祝いして鶴をプレゼントします。綺麗ですね。



こちらは福部保育園との訪問交流用にプレゼントするフクロウの折り紙です。



毎年手作りの作品を事前に準備し訪問しています。並べるとかわいいですね。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

第一学校給食センター・市役所本庁舎見学

令和5年9月12日(火)

鳥取市第一学校給食センター、市議会議場、災害対策本部室を見学してきました。その時の様子を御紹介します。



調理の様子は2階から見学。会議室で食材の準備や配送までの手順などを聞きました。



説明していただいた米村所長、白間さんに御礼の御挨拶をして帰りました。



市議会議場のある6階です。議場に入る前に注意事項を聞きました。



傍聴席から本会議の様子を見ることができました。



災害のたびに会議が行われる災害対策本部室の様子です。



備蓄倉庫には災害時用の毛布などが4メートルの高さまで積み重ねられていました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

梨狩り体験・こどもの国見学

令和5年9月19日(火)

福部町のハシモトフルーツで梨狩りを体験した後は、チュウブ鳥取砂丘こどもの国に出かけてきました。その時の様子を御紹介します。



こちらがハシモトフルーツ直売所です。橋本さんに御挨拶をして梨園へ入りました。



台風での落下被害も少なく、予定通り梨狩りを行うことができました。



6月6日の袋かけから約3ヶ月。収穫した梨を早速いただきました。



今年は雨が少なく、とても甘い梨に育っていました。ありがとうございました。



こどもの国では、フィンランドのニュースポーツ「モルック」を楽しみました。



ポケモンとコラボしたサンド公園や、ぼうけん広場で楽しい時間を過ごしました。